

# 日吉地域生活学校

## 団体の紹介・活動の目的

本生活学校は、昭和44年に設立された団体である。現在は、地域内に住む女性41人のメンバーで構成し、身近な課題の解決と会員の自己啓発を目指して、会員相互に助け合いながら、様々な実践活動に取り組んでいる。

心豊かで活力と潤いのある地域社会づくりに向け、身近な生活課題や地域課題の解決を目指して実践活動を行っている。

今年度は、環境問題・食品ロスの問題に加えて、フードドライブ活動も取り入れ新たな活動の広がりを目指してきた。これらの活動を通して自分自身を高めるとともに、仲間の輪を広げながら、積極的に社会参加を推進する中で、安心・安全で住み心地のよい地域づくりに取り組んでいる。

## 活動の内容

EM団子・石けん作り後、河川浄化のために投入。ホタル再生の声あり。小学校区の自治会と連携し親子エコクッキング教室を開催。食品ロス削減を広めると共に、バザー等で集めた食品等を地域の高齢者クラブや福祉施設に届けるフードドライブの活動も展開。マイバッグ持参状況調査日の一週間前に独自の看板を設置し、町民のマイバック運動への意識高揚に努めている。各種女性団体と行うバザーの収益金は全て町内の小・中学校へ配分し活用されている。

## 連携・協力している団体など

日吉地域各種女性団体連絡協議会（生活学校、更生保護女性会、生活研究グループ、母子寡婦福祉会、食生活改善推進員連絡協議会、交通安全母の会、地域高齢者クラブ連合会婦人部、JA・商工会・PTAの各女性部）町内自治会

1



「親子エコクッキング」

8月 地域の自治公民館で親子エコクッキング教室を開催。もやし等の消費期限の短い食材を使ったメニューの紹介。親子で調理後味わう。食品ロス削減の取組拡大が目的。

2



「EM団子・石けん作りと団子の河川投入」

9月 EM団子・石けん作り実施。メンバーは作り方を学び協力して作る。11月 1ヶ月置いたEM団子は完熟。近くの川2か所に投入。ホタルが甦ったという朗報あり。

3



「マイバック持参状況調査一週間前の看板設置と当日の調査」

10月 マイバックの必要性を理解してもらうため、マイバック運動の一週間前に手作りの看板をAコープ前に設置。若い女性のマイバック持参率も高まってきている。

4



「バザー出店と高齢者クラブや福祉施設へのフードドライブ」

10月 各種女性団体とバザーの出店。集まった食品等はフードドライブとして近くの高齢者クラブや福祉施設へ。提供品販売の収益は町内の学校へ寄付。感謝の声多い